



# ごみ焼却工場

横浜市には現在、5つの焼却工場（金沢・保土ケ谷・旭・鶴見・都筑区）があります。今回はそのひとつ、都筑工場取材しました。焼却工場では、家庭から出された燃やすごみと、会社や事務所から出されたリサイクルできない紙類、粗大ごみのうちの木製品やプラスチック類などの燃えるものを焼却しています。

## 1日400トン焼却

焼却炉は1日24時間稼働していて、1日400トン処理できる焼却炉が3基あります。G30が始まる前は1人当たり1日約700gのごみが出ていましたが、現在は400gほどにごみの量が減ったため、21年度はほとんど1基の焼却炉で処理できました。

## 見守る

中央官制室では不完全燃焼になっていないか、燃焼温度が適正かなど、燃焼の様子を常に見守っています。焼却工場では焼却炉の熱で発生させた蒸気を利用して発電しています。その発電量も中央官制室に表示されています。



職員は2交替制で常に監視。

## 燃やしたあとに残る灰

焼却炉の中に残る灰を「\* 焼却灰」といい、発生した煙をフィルターに通して集めた灰を「\* 集じん灰」といいます。



集じん灰 焼却灰

\* 焼却灰……主な成分はガラス、砂、土や石。無害なのでそのまま埋め立て可。  
\* 集じん灰……有害物質（重金属類、ダイオキシン類）を含むため、薬剤で処理をして飛び散らないようにセメントで固めてから最終処分場へ。

## 煙突から出る排ガス

煙の成分は水蒸気と二酸化炭素と空気です。焼却工場では大気汚染防止法に定められた安全のための基準値を厳守。900度前後の高温で燃やし、ダイオキシンの発生を最小限におさえています。

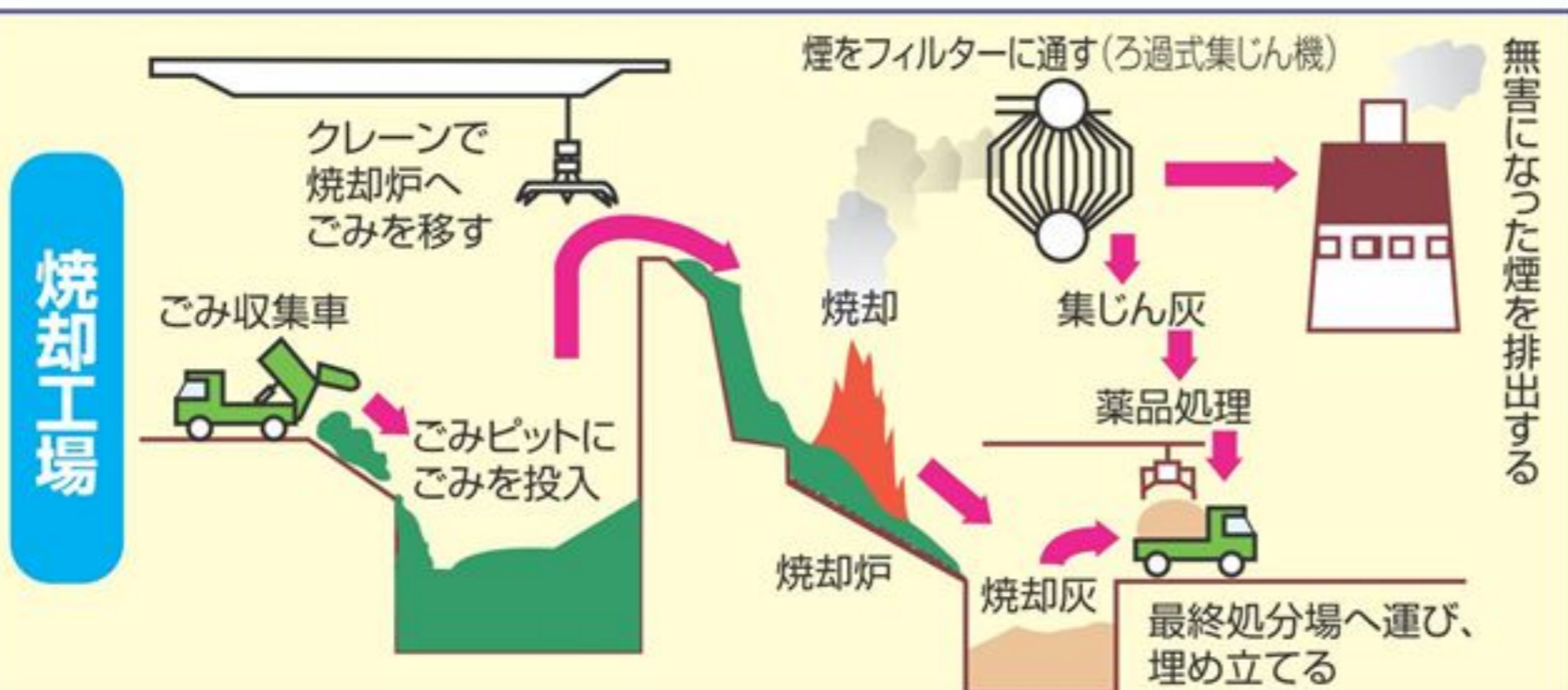
## 熱エネルギーの有効利用/蒸気ので発電

発電できる電力は1万kw（一般家庭3万2000世帯分をまかなう量）。都筑工場を使い、余ったぶんは電力会社に売っています。また、蒸気は都筑工場に隣接する「都筑ふれあいの丘」の4つの施設に送っています。



## 「プラや古紙が燃やすごみの中から減り、燃えにくくなったので重油をかけているらしい」ってホント?

「G30が始まる前は紙類やプラスチック類が多く燃え過ぎによる温度上昇をおさえる対策がたいへんでした。現在はその心配がありません。重油をかけることは従来も現在もありません」（都筑工場の回答）



## 「G30 ひろばつづき」に行ってみよう!

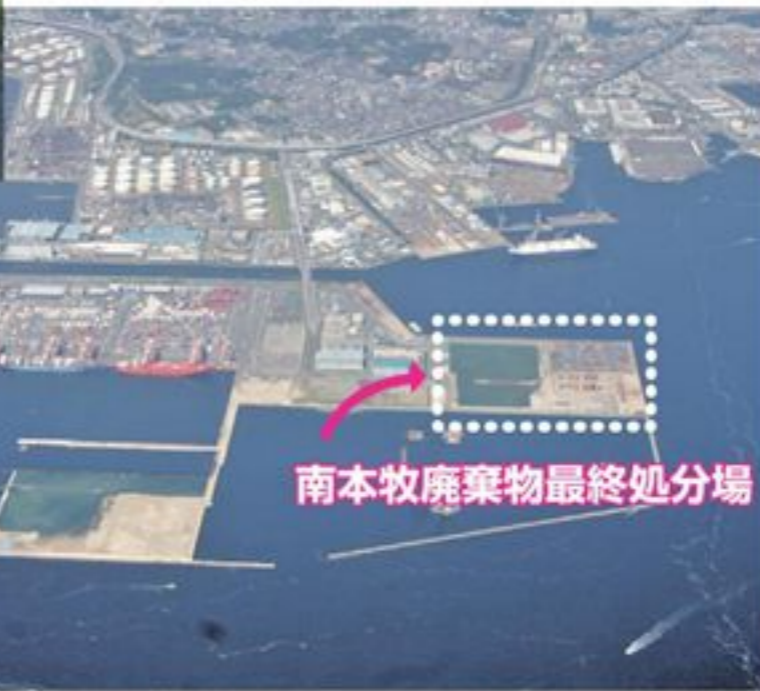
木工の得意な職員が作った木のジグソーパズルや、コンピューターを使った分別ゲーム、展示パネルなどで、楽しく遊びながら家庭ごみの正しい分別方法を学べます。

- 月～土曜日まで（年末年始と施設点検日は休み）。
- 時間は9時から16時半
- 無料、予約不要
- 都筑工場 TEL941-7911

# 最終処分場



▲事務所から埋め立て場所までクルマで移動。たいへん広いのです。



南本牧廃棄物最終処分場

横浜市のごみは泉区の神明台処分地と中区の南本牧廃棄物最終処分場の2カ所に埋め立てています。なお、神明台は今年度いっぱい埋立を終了します。



▲砕石等で覆土しながら埋め立てています。



\* 管理型のごみ……燃えがら（火力発電所などで発生する石炭がらなど）、汚泥（工場などで発生する泥状のもの）、鉍さい（製鉄所の炉に残った不要物）、ばいじん（工場の排ガス処理で出る不要物）など

神明台では、横浜市内の4つの焼却工場から出る焼却灰と集じん灰、燃えないごみを埋め立てています。南本牧では焼却灰と集じん灰、燃えないごみ、産業廃棄物を埋め立てています。どちらも場内から出る浸出水の浄化処理を徹底して、環境への影響を最小限にとどめています。

今回訪ねたのは南本牧廃棄物最終処分場。

広さは500m×420m（約21ヘクタール）、深さは平均27m、最大で427万㎡分のごみを埋め立てることができま。そのうちの8割あまりが埋まっています。残り2割ほどの空きがあります。平成19年度で満杯になる見込みでしたが、G30の効果があり26年度まで使える見込みです。現在、隣接する場所に新たな処分場を建設中です。

## 埋め立ての様子

大型トラックから積み荷がおろされ、ショベルカーで平らに整えられます。すでに埋め立てられた場所は、現在、護岸関係の工事に必要な資材等の置き場として一時的に利用されています。

## 環境への影響に配慮する簡易検査

産業廃棄物のうち\*管理型のごみはトラック1台ごとに、水銀、ヒ素、カドミウムなどの有害物質が基準値を超えていないか簡易検査を行っています。だいたい月に1台程度、基準を超える例が発生します。

## 埋め立てられる一般廃棄物

### 事業系ごみ

会社、事業所などから出るごみ

### 生活系ごみ

家庭から出るごみ

### 燃えないごみ等

蛍光灯、電球、スプレー缶、乾電池等  
↓リサイクル

リサイクルできない物（部分）  
リサイクルに適さない金属・陶器くず・ガラスくず・耐熱ガラス・ゴムくずなど

### 粗大ごみ

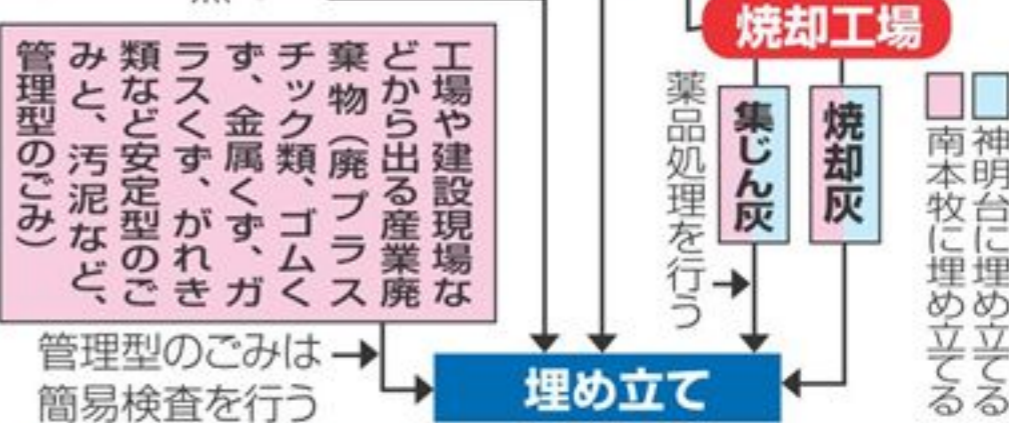
再生できる家具類、金属製品  
↓リサイクル

### 燃やすごみ

燃やせる物や、燃やせる部分  
汚れた紙、生ごみ、ボロ布、木、植物、容器包装以外のプラスチック類

### 焼却工場

集じん灰  
焼却灰  
薬品処理を行う



神明台に埋め立てる  
南本牧に埋め立てる

## 見学してみませんか？

●見学についてのお問い合わせは  
資源循環局処分場管理課 671-2560

スリーアール

# 3R

Reduce  
① **リデュース** ごみを出さないようにする

Reuse  
② **リユース** 何度もくり返し使う

Recycle  
③ **リサイクル** 資源として再利用する

「3R」の考え方は採用されてから、2000年に「循環型社会形成推進基本法」で「3R」の考え方が採用されました。それは、次の3つの方法でごみを減らし、資源のリサイクルをしましょうという考え方です。1から3の数字は、優先順位を表しています。

ごみが増え、全国で埋め立て場所の不足や環境への影響が心配されるようになったことから、2000年に「循環型社会形成推進基本法」で「3R」の考え方が採用されました。それは、次の3つの方法でごみを減らし、資源のリサイクルをしましょうという考え方です。1から3の数字は、優先順位を表しています。

たとえば……ペットボトルで  
**3R** を考えてみよう!

## 問題

外出先での飲料確保。さて、どうしたら環境への影響が一番少ないでしょうか。

①店でペットボトル飲料を買い、空いた容器を「缶・びん・ペットボトル」に分別し資源として出す。(リサイクル)



②店でペットボトル飲料を買い、空いた容器を水筒代わりにしてくり返し使う。(リユース)



③ペットボトル飲料など買わず、飲み物を入れた水筒を家から持参する。(リデュース)



## 解説

ペットボトルに限らず、再び資源として利用するリサイクルには多くのエネルギーが使われるので環境への影響は少なくありません。また、ペットボトルは衛生上、あまり長期間のリユースをおすすめできません。水筒を使うのが最も環境にやさしいのです。他にも、レジ袋を断りマイバッグを愛用する、マイはしを携帯する、使わない物をフリーマーケットに出すなど、使い捨てをしない方法はいろいろあります。

答え ③

3つのRの中でもリサイクルという言葉が一番知られていて「リサイクルすればいい」と思われがちですが、最も優先しなくてはいけないのがリデュースで、次がリユース。リサイクルは、ごみ削減のための最後の手段です。

# オーガニック

オーガニック  
ツツトンの  
ミヤツトが、  
あるよねー



自然食品や天然素材の商品を扱う店に行くと、よく目にする「オーガニック」という言葉。「分かるようで、実はよく分からない」と読者モニターの多くが掲げたこの言葉について、NPO 法人オーガニック協会の代表理事・田村安さんと事務局・長谷川浩代さんに聞きました。

**田村**／オーガニックとは、本来「本質的な、根本的な」という意味です。一般的には、無農薬、無化学肥料の有機栽培農法で作った農産物やその加工品のことと思われていますが、私たちが考えるオーガニックとはもっと根源的。健康でありたい、より良くしていきたいという人間の本能と、エコ（環境）とのバランスを上手にとっていくという考え方を意味します。幅広いテーマを含む、生き方そのものなんです。

**長谷川**／難しいことを言っているのではないですよ。私がオーガニックに興味をもった理由は、おいしくて楽しくて、気持ちいいから。その気持ちいい暮らしをこれからもずっと続けていくには、地球全体の環境を壊さないように調和していく必要があります。そのため、自分自身にいったい何ができるのか、自分で考えて行動しようというのがオーガニックなライフスタイルです。

**編集室**／オーガニック商品は値段が高いせいか、ぜいたくでおしゃれなイメージが強いのですが。

**田村**／高いのではなく正当な値段で、他が安すぎるのです。戦後、安くて大量であることが求められ、化学肥料や

農薬を大量に使う農法が広まった結果、様々な問題が生まれました。命を支える食べ物が手間をかけずに安く作れるなんておかしくないですか。水の汚れも言語道断です。

**編集室**／そう言えば、20年以上前はスーパーで水を箱買いするなんて考えたこともなかったですね。

**田村**／私は東京の練馬区で育ちましたが、幼い頃（昭和30年代）上下水道は無く井戸水だけでした。10メートル程度の深さの井戸からおいしい水が湧いたんです。

**編集室**／オーガニックなライフスタイルに入門したい、でも、先立つものが……という私に何かアドバイスを。

**田村**／オーガニック商品を選ぶのは重要な意思表示になります。それだけではありません。牛肉のような「バーチャルウォーター」を大量に使う食品を食べる機会を減らす、地元でとれた農作物を選ぶ、すぐに不要になりそうな物を買わない、ちゃんと資源のリサイクルをする。自分の行動の結果を考えて自分で決めなくては。

**編集室**／なるほど！ 自分で考えて行動ですね！  
(敬称略)

※食料を輸入している国で、もしその輸入食料を生産するとしたらどの程度の水が必要かを推定した数値

オーガニックについてもっと詳しく知りたい方は NPO 法人オーガニック協会のホームページ (<http://www.euofa.jp/>) をご覧ください。

齊藤司で「げんご」です



第四十話

のうけんどう

とおめがね

# 能見堂の遠眼鏡

品川から三浦半島の三崎口駅まで東京・神奈川の東京湾岸に沿って伸びる京浜急行に「能見台駅」(金沢区)という駅があります。この駅名は、かつて近くにあった「能見堂」というお堂の名前に由来するものです。

「能見堂」は、保土ヶ谷宿で東海道と分岐した金沢道が、金沢へ入る手前の高台に位置しており、金沢八景を一望することができる場所として知られていました。境内には、かつて巨勢金岡こせのかなおかというすぐれた絵師が、金沢八景の風景を描写しようとしたところ、描くことができずにその樹の下に筆を投げたという伝説に由来するなげすてまつ擲筆松が茂っていました。この話は、さまざまに変わ

り、ゆく金沢八景の風景の変化を表現することができな

かったというよりも、そうした風景の瞬間を描いて

も金沢八景を語ることはならず、むしろ絵で描くよりは心で感じるものであると巨勢金岡が理解したと解釈すべきでしょう。

もっともそうした高尚な画家や文人たちだけが、能見堂を訪れていたわけ

ではなく、一般の庶民も数多く来ていました。こうした人々のためな

のでしょうか、擲筆松の下には遠眼鏡が設置されており、おそ

らく料金を払って眼下に広がる風景を興味深くみてい

たようです。

れぎし  
よもやし  
ばやし  
なしま

1960年  
神奈川県  
横須賀市生まれ。  
横浜市歴史博物館  
学芸員

## 挑戦!eco検定

環境問題に関する知識を試してみませんか?

答えはこのページの最下段にあります。

(2010年度 第8回環境社会検定試験問題より)

次の文章が説明する内容に最も適切な語句を選びましょう。

**問1** アメリカで名づけられたマーケティング用語で、健康や環境を志向し持続的な経済・社会をめざすライフスタイル。

- ① ESCO(エスコ)      ② HACCP(ハセップ)
- ③ LOHAS(ロハス)    ④ VICS(ビックス)

**問2** 「廃棄物の処理」に関する次の記述の中で、その内容が最も不適切なものを1つ選びましょう。

- ① 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、「廃棄物」とは、ごみ、粗大ごみ、燃え殻、汚泥、ふん尿、廃油、廃酸、廃アルカリ、動物の死体その他の汚物または不要物であって、固形状または液状のものをいう、と定義されている。
- ② 「産業廃棄物」は、企業などの事業活動にともなって生じた廃棄物のうち、法律で定められた20種類をいう。
- ③ 「一般廃棄物」は、産業廃棄物以外の廃棄物を指し、おもに家庭から発生する家庭ごみとオフィスや飲食店から発生する事業系ごみ、し尿などに分類される。
- ④ 事業者が産業廃棄物の処理を処理業者に委託する場合は、処理業者から「マニフェスト(産業廃棄物管理票)」を交付してもらい、確実に最終処分されることを確認する必要がある。



6個で  
13個分の長さ

…なのに  
1袋375円!



1ケース(1袋6個入り8袋)  
3,180円(送料込み)

- \*ご注文は1ケースから
- \*県外への発送は送料別途
- \*振り込み手数料別途



ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合  
電話045-444-2531 / FAX045-444-2532

給食

# はま菜ちゃんを食べよう!

中区・山元小学校

## はま菜ちゃん料理コンクール 入賞作品が給食に

山元小の子どもたちは毎年夏休みの宿題で「はま菜ちゃん」を使ったメニューを考え、横浜市環境創造局主催のはま菜ちゃん料理コンクールに応募しています。2008年、当時の6年生の作品「はま菜ちゃんうどん」がみごと入賞し、去る11月16日の献立として初登場しました。大根、キャベツ、小松菜が「はま菜ちゃん」。その他、にんじん、ねぎ、ごぼう、豚肉などの材料とうどんをみそ味で煮込んだ、おいしいちゃんうどん。北風が吹き始めた季節、体がほかほかと暖まるうれしいメニューです。教室では「おかわり!」の連続、あっという間に食缶はカラっぽになりました。

11月は「地産地消月間」。横浜市立小学校の給食には横浜産の野菜「はま菜ちゃん」を使ったメニューがたびたび登場します。給食や畑での作物作りを通じ、楽しい食育が続いている山元小学校を訪ねました。

▶ アツアツでおいしい、はま菜ちゃんうどん。



## みんな野菜が大好き

「子どもたちは、やま菜ちゃんを作っているんですよ」と栄養士の北尾先生。校舎の裏山に広がる300坪の山元農園には、全クラス別に畑があり、そこでは自分たちで選んだ作物を種から大切に育てているのだとか。名付けて「やま菜ちゃん」。農園委員会の子どもたちが、給食室から出る調理くずや給食の残りをコンポストで肥料にし、畑にまいて栄養たっぷりの土にしています。地域の人たちがボランティアで農作業の指導をし、先生と子どもたちが協力して害虫を取り除き、水をやり、草むしりを続けてきました。北尾先生は「調理実習でやま菜ちゃんを使うこともあるし、畑のまわりに実る柿やびわ、あけびなどの果実も収穫して食べます。自分で育てた野菜には愛着が生まれ、いっそうおいしく食べられるのでしょうか。虫たちも喜んで野菜を食べますから、穴だらけの悲しい状態にもなりますが、野菜って本来そういうものですよ。好き嫌いも減って子どもたちはとても元気です。やはり、土や緑はとても大事ですね」と話していました。

## 山元農園は山元小の宝!

農園委員会のメンバーは、5、6年生16人。11月27日の収穫祭(自分の畑のやま菜ちゃんを使い、校庭でクラスごとに鍋を作って食べるイベント)の準備に忙しそう。「山元小一番の自慢だよね」「収穫祭にかかわりたくて委員になったんだ」「畑の世話で夏休みがつぶれちゃうけどね」「耕耘機こうらんきも使えるんだよ」と、口々に話してくれる表情には「農園大好き!」と書いてあるようでした。

▶ 昼休みに集まってくれた農園委員会のメンバー



▶ 給食の調理くずを畑まで運びます。

2010年度  
環境絵日記展

横浜市長賞

村上 弘旺<sup>ひろあき</sup>さん (戸塚区・品濃小5年)  
 題名 一つぶのお米もむだにせず、大切に食べよう！



7月28日(水) 天気晴れ  
 身近なもので、もったいないと感じたのは4年生の時の給食時間の終わりに残ったご飯です。おかずが入ったなべは空っぽになりますが、白いご飯は残ってしまいます。ある日、担任の田村先生が給食の時にいきなりサララップと塩を取り出して、残ったご飯でおにぎりを作ろうと言いました。給食を完食しておにぎりがほしい人だけ先生のところにならびます。手のひらに広げたラップの上に先生がご飯を盛ってくれます。好きな形にぎつてすわって食べます。捨てられるご飯がちよつと塩っぽくておいしいおにぎりになってみんな笑顔になります。一つぶの米も大事に食べようという気持ちでクラス全員に伝わって5年になった今のご飯が残る日はありません。エコは工夫しだいで出来るなあと思いました。

講評

田村先生の愛情がこもった塩むすびですね。こういう場で食べると、格別においしかったはず。ご家庭でもやってみてはいかがでしょうか。

(横浜市資源循環局 局長 / 早瀬直樹さん)



横浜市会議長賞

片岡 慎理<sup>しんり</sup>さん (旭区・希望ヶ丘小学校 5年)  
 題名 ちりも積もれば山となる



8月12日(水) 天気晴れ  
 横浜市には、缶、びん、ペットボトルを分別し再利用のための処理をする施設が四つあります。その中の一つ、金沢資源選別センターに、ぼくは家族で見学に行きました。とてもおどろいたことがありました。山積みされたゴミを、手選別コンベヤで分別していたのです。いろいろな工場では機械化が進んでいるのに、ここでは手作業で行っていました。係の人達は破片だけがをしない様に、厚いゴム手ぶくろやゴーグルを身につけて、目の前に流れて来るゴミを早いスピードで左右に投げ分けます。こんなに苦勞して手作業しなければいけないのかなとき問に思いました。ぼくは、もつと細かく分別し、一つの曜日二種類だけのゴミを出せば、手選別も楽になるだろうな、と思い、質問しました。けれども特に大都市は、集積場所が増えたり混乱するので無理な様でした。  
 ぼくは二つルールを守ってゴミを出したいと思っています。そうすれば、手選別が楽になり、選別センターでの電気量、車の量が減り、二酸化炭素の排出量も減ると思います。

講評

見学時の様子がみごとに描かれています。ひとりの努力の積み重ねが大事、ちりも積もれば山となるという片岡さんの言葉を心にとめて、これからの市政に活かしていきたいと思えます。

(横浜市会議長 / 大久保純男さん)



環境絵日記：絵と文章の組み合わせで、子どもたちが環境問題やリサイクルに対して考えていることを、自由に表現する絵日記です。  
 (リサイクルデザインの登録商標)

## 根菜入いがんもどき

使い切れなくて残ってしまったはんぱな根菜類を使って、自家製がんもどきを作ってみませんか？  
皮付きのまま刻んで、おいしい一品に変身させましょう。

### 材料

木綿豆腐…一丁  
レンコン、ごぼう、にんじん等根菜…60g  
(手のひらに乗るくらい)  
山いも…豆腐の1/4量 塩少々



- 豆腐は2分ほどゆでて、水切りをしてふきんで軽くしぼる。
- 根菜は細かいみじん切りにする。(フリードプロセッサーを使うと簡単)
- 山いもをよく洗い、ひげをとってすりおろす。
- ①②③をボールに入れよく混ぜ合わせ、塩を入れる。(山いもにかぶれる人は、ミキサーやフリードプロセッサーを使うと良い)
- サラダ油を薄くぬった手のひらにスプーンで具をのせ、丸めて180度の油でキツネ色になるまで揚げたらできあがり！
- 揚げたてを生姜醤油やカラシ醤油でどうぞ。お好みで、大根おろしを添えたり、あんかけにしても美味。



## 資源物とごみの分別について分からないことはありませんか？ 読者の分別のギモンを大募集!

月刊リサイクルデザインでは年に2回春と秋に、家庭から出される資源物やごみの分別について分からないことやギモンに思っていることを「分別の勘違い ギモンに迫る」として特集しています。

「今さら恥ずかしくて人に聞けない」、「回収日に出す時にいつも迷う、この出し方でいいのかな？」など、今までのモヤモヤを解消しませんか？

本誌編集室までハガキ、FAX、Eメールなどでお寄せください(住所・FAX番号・メールアドレスは本誌末尾インフォメーションページの下段にあります)。お名前・ご住所・年齢・電話番号を必ず明記ください。

●締切 / 1月21日(金) 必着



# 子育ての旨味

## 修学旅行の班別行動

娘は中学校では個別支援級に通っていません。小学校では6年間普通級で過ごしましたが、中学では勉強も難しくなることや、対等な友人関係の作れる集団も経験させてやりたいと思い、中学校入学時に個別支援級に移ったのです。ただ同じ学校に通うのだから、違うクラスになっても周りの子どもたちとのいい関係は、密度の違いこそあれ小学校の頃と同じように継続して行くだろうと思っていました。しかし、残念ながらそうはいきませんでした。

この一年半、さまざまな行事で個別支援級の子どもたちがとり残されてしまう場面をたくさん見てきました。例えば娘が来年行く修学旅行の参加の仕方について、こんなことがありました。娘の学校では京都での一日、5〜6人の班ごとに子どもたちだけで行動をするのですが、娘が交流級の班に入って行動するかどうか問題になったのです。先生から「交流級の子どもたちと行動することの不安点がたくさん挙げられました。周りの子どもたちのスピードについていくことの大変さ、神社仏閣めぐりなどは娘にとって内容が理解しにくいこと、支援する大人が入れば娘の班の子どもたちが敬遠するだろうことなどです。娘にとってもクラスメイトにとっても行動をともにすることの良さもあると思うのですが、その視点は感じられないものでした。確かに、先生方の心配も理解はできません。けれど、障害のあるクラスメイトがどうしたら自分たちと一緒に行動できる

かについて15歳の彼らならきつと一生懸命知恵を出し合えるのではないのでしょうか。大変さもあるだろうし、めんどくささも感じるだろうけれど、そんな思いも含めてみんな考えて行くプロセスこそ大切なことであり、そのプロセスを通して子どもたちは真の「共生社会」の意味を学んでいくのではと思うのです。

障害のある子が自分たちのペースでゆっくりと古都を回りたいと願う気持ちもあります。その気持ちは尊重されるべきでしょう。しかし、みんなといっしょにいるための方策を考える前に「分けたほうがいい」とするのは不均衡でバランスを欠いた選択を迫られているように感じ、先生にその思いを伝えました。試行錯誤をしながらベターな方法を模索しています。

### 吉田朋子

#### プロフィール

●横浜市在住。日本語講師。一男二女の母。ダウン症の長女が地域の中学校へかよっている。平成13年友人達と「マザーズジャケット」を立ち上げ、現在講演会や自助グループ活動をしている。平成19年メンバー達と障がい児の家族などがつづつた60編を編集し、「旨味～障害のある子と暮らすコクのある生活」(Sプランニング)を出版。

※交流級とは…個別支援級の障害児が、行事などで一緒に行動する同じ学年の通常のクラスのこと。

こむすび  
**小結くん**



**1巻90m 230円**  
\*振込手数料別途

牛乳パックから生まれた紙ひもだから

**束ねたまま丸ごと  
リサイクルできる!**



ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合  
電話045-444-2531 / FAX045-444-2532

隔月連載

若旦那の

ラストリゾート  
ライフ

その5

こんにちは。中区若葉町で  
**仕出し弁当屋、  
横濱うお時**を  
経営しております  
渡邊清高と申します。



～プロフィール～

1974年横浜の下町、中区若葉町にて誕生。大学卒業後、大手ピザチェーン店、大手焼き肉チェーン店の店長やマネージャー、人事・採用担当職を経て、2003年、実家が経営している仕出し弁当屋・横濱うお時に入社。現在、専務取締役、三代目として経営参画。趣味は地元である伊勢佐木町や大岡川流域の地域振興のボランティア活動。

広告

# 「地産地消」イベントで地元活性化♪

1月はイベント強化月間で、大きなイベント2つに参りました。イベントに共通しているキーワードは「地産地消」でした。そのひとつが17日の「ベジタブルクッキング」。保土ヶ谷の農家、苅部さんの畑で採れた野菜を使って、中区末吉町にある聖母幼稚園の年長さん36名と一緒に料理。いわゆる食育というやつで、子どもたちと一緒に作ったツナ・キャベツサンドは本当に美味しかったです。子どもたちは、自分の住んでいるところから数十分のところに畑がある事を知ってビックリしていました。話の途中で、おなか为空いたのか、目の前の野菜に興味津々だったのか、葉っぱをむしってポリポリと食べ始める子がいたり……なかなか面白いイベントとなりました。



横濱うお時 TEL 045-261-0693  
<http://www.uotoki.com>

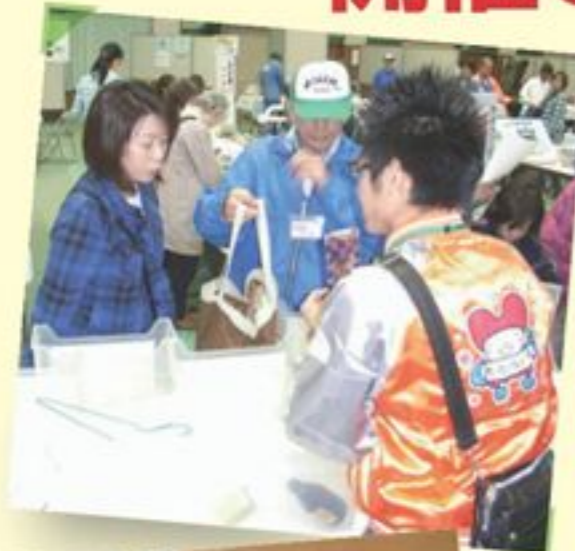


うお時コミュニケーション  
ボードもご覧下さい。

イベント  
レポート

## 11月14日「ふれあいdeG30」が 開催されました

会場/南区・南センターと下の前公園



横浜市資源循環局南事務所が主催。同職員と南区の環境事業推進委員たちが協力して行う、温かな手作り感いっぱい出し物が好評なイベント、今年で7回目です。壊れたおもちゃを修理するおもちゃ病院、リサイクル家具の展示即売会、紙すき教室、フリーマーケットや模擬店など盛りだくさん。

横浜市の資源とごみの分別方法を学べる「G30版分別クイズ」は毎年人気のブースですが、今年は初めての試みとして南事務所とリサイクルデザイナーの共同で出展しました。資源とごみを、いつも通りに来場者が分別し、リサイクルデザイナーがその答え合わせをするクイズです。真剣勝負の結果は悲喜こももも。

「カップめんの紙製容器は燃やすごみだっただんでですね。おいがダメとは」「プラスチックのハンガーは容器や包装紙ではないから、プラとは別なんですわ」「いや、難しい、全くとお上げ」勉強になりました、また来年挑戦します！

全問正解(2種類に分別)のパーフェクト賞の賞品は「りくみのトレペ」か「りくみのティッシュ」。なかなか出ない賞ですが、この日は同区在住の小川さんが見事獲得しました。



「職場で自慢します」と小川さん。



## 重成明歌音



## プロフィール:

しげなりあかね  
(株)ECJ(Ever Clean Japan)営業担当  
1983年9月9日横浜  
生まれの浜っ子で一人娘。横浜市立大卒、入社3年目。

## ただいまパートナー募集中!!

## 結婚

誠実な人、年齢は問いません。体格はガッチリ系、私が背丈があるので身長は170cmぐらいあった方がいいかな。仕事の業種は問いません。

父がこの会社を設立したのが25年ほど前ですが、母はずっと音楽の教師をしていました。私も結婚してもこの仕事を続けるつもりです。

## ダンス

大学の専門は理数系だったが、高校生のときからダンスが大好きで大学でもサークルで踊ってた。両親は音大で出会って結婚したのだが、私は音楽よりもダンスを選んだ。昔、友人の「しづにゃん」とキッズダンスのイベントを開いたことがあり、今もずっとダンスを続けている彼女に、今回のリサイクルデザインフォーラム2010のリメイクダンスショーケースの提案を持ちかけた。(NO195参照)



## 仕事

まだ始めて3年目、でも幼い頃に父の膝の上でだが、パッカー車やユンボに乗った体験がある。資源リサイクルに携わる仕事はとても奥が深く、世の中に絶対必要な仕事だと自負している。営業・事務・配車などが私の仕事、お客さんが中途半端な情報を耳にして来ることがあっても、法律のこともお金のこともしっかり納得してもらうよう説明をしている。理解を深めてもらうためなので納得してくれるとやりがいを感じる。



▲お客さんには必ず  
好きな飲みもの  
を選んでもらいます




## 夢

リサイクルの仕事を発信するのに、全く異なる分野とコラボできたら、この仕事のことをもっと広められると考えているので、夢は「ダンスとリサイクルのコラボ」この関係なようなコラボが実現して両方が発展する仕事をする。若い人たちが楽しいと思うことから入って行って、仕事の面白さがわかったら、中小を大企業にするぐらいの勢いにつながる。そういう関係がいいなと感じる。



回しても出てこなくなったスティックのり、ほじってみたらこんなに出てきた。もったいないから使うぞー。



もったいないコーナー

あなたが“もったいない”と感じることを120文字以内でお寄せください。宛先はINFORMATIONのページに。

# あおばG30エコ先生



エコ先生のみなさん、

元気で活躍してますか?



Mr.RのNo.52  
3Rバンザイ



それは「かんきょう組写フォトコンテスト(裏表紙参照)」のスタッフとして働いていたときのこと。審査員の中の一人の女性が私に近づいてきて「○○さんですね。わたし4年前に『あおばG30エコ先生』の卒業生の△△です。覚えていますか?」と言って名刺を差し出してきた。

「あおばG30エコ先生」とは、青葉区の方を対象に資源循環局青葉事務所と協力して行った、市民向け養成講座だった。

6月から11月の半年間に、月に1回の環境に関する講義やリサイクル施設の見学を行い、12月にeco検定を受験するという市民向けとしてはかなりハードな内容の養成講座だった。

「横浜G30を持続性を持って実現するためには、市民が市民に語りかけていく必要がある」と始まったこの取り組みは、1年目に二十数名のeco検定合格者を出すことになった。

女性の名刺には「あおばG30エコ先生 △△子」の文字とeco検定合格者にだけ許された「eco ken」のマークが誇らしげに記されている。

「その節はお世話になりました。今でもこの冊子(月刊リサイクルデザイン)を利用して、月に二回程度、町内のみなさんと勉強会をひらいているんです」と彼女は嬉しそうに話してくれました。

4年間で40%のごみの削減を達成した原動力は、こういった市民一人一人の取り組みの結晶であることは間違いない。横浜G30という名の取り組みは今年(平成23年)の3月で終了するが、だからといって分別が昔に戻るわけではない。

あおばG30エコ先生



青葉 良子  
Aoba Yoiko



これからも『地域のエコ先生』に活躍して欲しい。△△さん、私にお手伝いできることがあったら連絡くださいね! 待ってます。

## プロフィール

1964年横浜生まれ。横浜市のリサイクルを世界的視野からとらえ、リサイクル現場と市民のかけはしの役割に奔走する。



タケちゃんがみつけた

「エコプロダクツ」

23品目



# みんなの声から生まれた 泡タイプのボトル



今月のエコプロダクツは編集室スタッフから勧められた「エコボトル泡工房」です。食器洗い洗剤やシャンプー、ボディソープなどの液体洗剤をこのボトルに入れてノズルを押すと、泡がモコモコと出てきます。日ごろ事務所で食器などを洗う時に、スポンジで泡立てようとして「洗剤使いすぎです！」と怒られているワタシ。洗剤や水をムダに使っているかもと気になっていたワタシにぴったりです。

### 特徴

① 中身を5〜15倍に薄めて使える

詰め替え用食器洗い洗剤を愛用していますが、これまでは原液のままです。でも、このボトルなら原液を

薄めて使うので、排水の汚れを減らし洗剤の節約にもなります。

② 泡の量も節約

ワンプッシュで出てくる泡の量は、平均的な泡タイプボトルの3分の1（メーカー調べ）と、洗剤の使い過ぎ対策も徹底しています。

③ 1年間無料保証付き

説明書を見てビックリしたのが、1年間無料保証がついていること。安心して買えますね。発売から11年、モニター1000人以上の声を聞き、改良を重ねながら作っています。使う人の声にこたえながら物作りをする会社の姿勢もいいですね。

### 「泡工房シリーズ」

価格 / 777円(税込)

販売元 / バイヤーズ株式会社

電話03-5778-4875(平日9時~17時)

泡工房HP: <http://www.buyer-s.com/awa>

※容器の大きさは各種あります。今回使用したものは「泡工房レギュラー」350ml

【お詫び】195号で紹介した「エコ\*文房具」を発行している(株)汐文社のホームページアドレスに間違いがありました。正しくは<http://www.choubunsha.com>です。

### タケちゃんレポート

昭和37年5月30日「みんなごみゼロの日」に横浜で生まれる。気が済むまで調べてしまっ少し変わったこだわりはリサイクルデザイン随一。

### エコプロダクツ度



お財布にやさしい 泡がきもちいい

リサイクルデザイン194号 エコロジー当選者 安藤様(瀬谷区) 樋口様(戸塚区) 萱場様(金沢区)

### A 「泡工房レギュラー」を5名様にプレゼント♪

締め切りは  
2011年 1月24日(月) 到着分有効。  
当選者の発表は翌々月号にて。

### B あなたがオススメするエコプロダクツを随時受け付け中。

【回答内容】A 「泡工房レギュラー」について思うこと、今月号の感想(必須) B 商品名、オススメの理由、発売元(わかれば)

上記のAまたはBの回答とあなたのお名前、郵便番号、ご住所、年齢、性別、職業、電話番号、メールアドレス(あれば)、本誌入手場所・あるいは入手方法をお書きになり、右記枠内のいずれかの方法でご応募ください。

Aへの応募は宛先に「RDプレゼント196」

Bへの応募は「オススメエコプロ」と明記してください。

郵便 / 〒221-0054

横浜市神奈川区山内町13番地

横浜市資源リサイクル事業協同組合

ファックス / 045-444-2532

Eメール / [mail@recycledesign.or.jp](mailto:mail@recycledesign.or.jp)

HPから / [月刊リサイクルデザイン](#)

オススメエコプロ情報の当落について、個別にご回答いたしかねますことをご了承ください。

## 最近の活動報告

## リサイクルデザインはこんなことをしています

リサイクルや分別の仕組みについて知りたい、アルミ缶集めに取り組みたい、というたくさんのご要望にお応えするリサイクルデザインの事業あれこれ、詳細はホームページにあります。ご質問やお申し込みはリサイクルデザインまでどうぞ。

### リサイクルポート山ノ内見学会

(山内埠頭にある当組合施設の見学会、無料)

- 11/2 六ツ川地区環境事業推進委員(南区)
- 11/5 生麦第一第二地区消費生活推進委員(鶴見区)
- 11/12 資源循環局都筑事務所(都筑区)
- 11/16 鶴ヶ峰地区町内会連合会(旭区)
- 11/17 環境事業推進委員勉強会1(瀬谷区)
- 11/18 環境事業推進委員勉強会2(瀬谷区)
- 11/19 JICA沖縄カリコム研修
- 11/22 環境事業推進委員(中区)
- 11/24 環境事業推進委員勉強会3(瀬谷区)
- 11/25 緑園地区消費生活推進員(泉区)
- 11/29 自治会町内会(港南区)

### 出前講師

(リサイクルや3Rに関する講座、無料)

- 11/1 桜美林大学
- 11/2 日吉南小学校(港北区)
- 11/4 深谷台小学校(戸塚区)
- 11/6 しらゆり地区G30活動委員会
- 11/9 浦島丘中学校(神奈川区)
- 11/10 神大寺小学校(神奈川区)
- 11/12 三井不動産住宅サービス(株) 横浜支店
- 11/16 吉原小学校(港南区)
- 11/25 旭区役所

### 学校等アルミ缶もったいないプロジェクト

(アルミ缶を車イスなどに交換する活動)

- 100kg以上集めた学校及び車イスと交換できた学校
- 11/10 十日市場小学校(緑区)
- 11/16 東台小学校(鶴見区)
- 11/25 常盤台小学校(保土ヶ谷区)

#### お知らせ

平成22年度より車椅子1台に交換する数量を小中高等学校で300kg、団体等で600kgとしています。

### 月刊リサイクルデザインはここにあります

中区/損保ジャパン横浜支店 神奈川県中小企業団体中央会 トヨタカレリア本牧店 エレーナ 三日坊主 下前商店 西沢金物店 医療法人KMG小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター 興昌 上州屋山手店・上野町店 水谷硝子 アンジェロ 横浜信用金庫野毛町支店・本牧支店・新本牧支店・本店営業部 (有)中屋 西区/東急ハンズ横浜店 島田園茶舗 亜都理絵ささき HAIR SALON ワタナベ プラザ栄光みなとみらい店 愛知屋川村商店 三河屋酒店 横浜信用金庫藤棚支店・横浜西口支店 東方礦産(株) 浅間町SS 保土ヶ谷区/マイカル天王町サティ店 横浜国立大学生協同組合大学会館店・工学部店 WEショップほどがや天王町店 市川書道教室 相鉄ローゼン笹山店・上星川店 横浜信用金庫保土ヶ谷支店・西谷支店 南区/グリーンバザール NPO法人教育支援協会 相鉄ローゼン六ツ川店 横浜信用金庫吉野町支店・弘明寺支店 緑区/相鉄ローゼン十日市場店 横浜信用金庫鴨居支店・中山支店・十日市場支店 大和市/リセールショップ遊民

上記以外にも設置場所があります。

詳しくは下記にアクセスを!

http:

//www.recycledesign.or.jp/rd/get.html



### 資源物標準価格表

2010年12月現在(日経12/2)

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	0円	8~9円
雑誌	0円	6.5~7円
段ボール	0円	8円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶	* 0~5円	

### 紙ひも「小結くん」は ここで求めください

- 横浜市鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区の区役所売店
- グリーンバザール(南区) ●武松商事(中区) ●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区) ●バラエティたかはし屋(神奈川区) ●ウッドハウス(保土ヶ谷区上星川)

販売店がお近くにない場合は通販も可。50巻セットの箱売りもあります。

詳細は当組合までお問い合わせを。



1巻90m 230円

### 広報企画委員会から

本誌の担当となって、1年が経過しました。その間、読者の皆様から誌面に対して様々なご意見等をいただきました。本誌は、横浜市内を中心に、市民・企業等にお勤めの方または小中学生など8万名以上の方々に読まれています。この1年間で「伝える側」としてだけでなく、「読む側」としての目線も必要であることを学びました。環境問題・リサイクルを身近に感じること、そしてそれぞれに何が出来るのか…。今年も伝えるべき情報と読む側に必要とされる情報を発信し続けていきたいと思えます。(N・K)

次号の特集は「知っておきたい分け方出し方」その3です。

### 月刊リサイクルデザイン No.196

発行所:横浜市資源リサイクル事業協同組合  
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地  
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532  
Eメール/mail@recycledesign.or.jp  
発行日:2010年12月25日 発行人:高田哲二  
編集人:工藤健一  
広報企画委員会:山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継  
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛・栗原清剛・大内敦  
船崎健・藤本達也・重成明歌音  
事務局:西崎慶太 編集室:武松事業デザイン工房(株)  
制作:(企)エコアド 印刷:(株)大川印刷

●広告は随時募集しています  
お問い合わせは左記へ

お問い合わせ  
広告商品のご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合(通称リサイクルデザイン)  
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532

# 県内の高校生が 撮った 日常の風景

特別な風景ではなく、ふだん着の街にある「風景」のなかから高校生が自分の感覚で写した「かんきょう」をイメージする写真を募集し、コンテストを11月23日(火・祝)コンカード横浜で開催しました。2枚から3枚の写真を組み合わせて表現する【かんきょう「組写」フォトコンテスト】です。上手い! おもしろい! へえっ! そんなピュアな52作品が寄せられました。

かんきょう「組写」フォトコンテストを開催しました!

## 高校生の視点部門 グランプリ受賞

法政大学第二高等学校 3年生

やまぐち こうじ  
山口 紘司さん

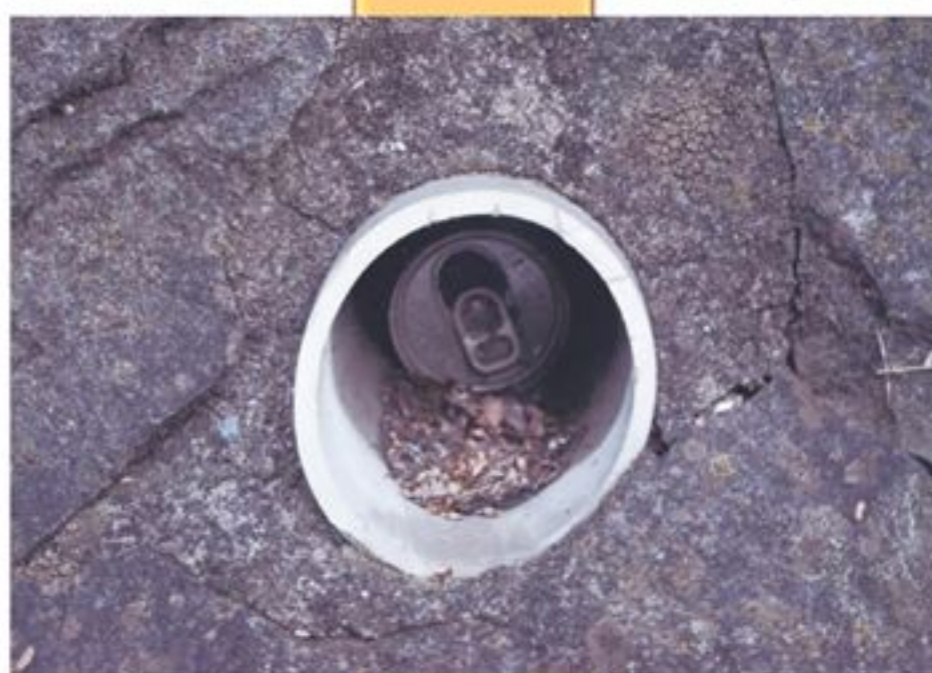


「やべ! 失敗した」  
「まで! 捨てるんだったら…」  
「……ああ! リサイクル」。

## 大人の見方部門 グランプリ受賞

神奈川学園高等学校 2年生

なかい かな  
中井 香菜さん



そこでもない、  
その中でもない、  
ここだ。

主催/リサイクルデザインタウン映像フェスティバル実行委員会 共催/横浜市資源リサイクル事業協同組合

<http://www.recycledesign.or.jp> 〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地